

利休我出家セバ、此茶碗ヲ持チ、鉢ヒラカント云、依テ名トナル、

其三 長次郎作黒茶碗、銘東陽坊、大サ四寸、高サ二寸八分、高臺一寸五分半、眞如堂ノ東陽ヘ利休好ミ遣ス、故名トナル、本形鴻池道億ニ有之、京道具屋仲滿入札金五百兩、

其四 長次郎作赤茶碗、銘木守、大サ四寸、高サ二寸四分、

利休弟子中エ茶碗十ヲ好次第ニ取り申スヤウニトノコトニテ、人々好テ分カテ取ル、此茶碗一ツ殘ル、出來吉シ、取殘シトテ木守ト名ク、本形千宗守ニ有之、丑年火事ニ燒失、

其五 長次郎作赤茶碗、目五ツ、銘早船、大サ三寸一分又七分、高三寸七分三又作二、高臺一寸五分又半トモ、

利休大坂ニ在テ、此茶碗ヲ大坂ヨリ早舟ニテ京ヘ取ニ遣ス、仍テ早船ト名ク、當時桔梗屋文左衛門銀八貫目ニ求ム、京道具屋四人千兩ニ付ク不賣、大坂ヨリ千二百兩ニ付、本形大文字屋宗夕ニアリ、

其六 長次郎作赤茶碗、目五ツ、銘檢校、大サ四寸四分、高サ二寸四分、高臺一寸六分、一寸六分半、

利休好テ弟子ニ遣ケルニ、左ノミ宜シトモ、不思議ナリ、此茶碗ノ能出來タルヲ不知バ、檢校ヨト申サレケル、仍テ名トナル、本形薩摩屋素白ニ有リ、當時井筒屋十右衛門ニアリ、十一ニ作重、

其七 長次郎作赤茶碗、銘臨濟、大サ三寸九分、高サ二寸六分、高臺一寸六分、

此茶碗五ツニ燒破レ有リ、臨濟モ五山ニワカレタルニヨリテ名付、本形織田監物殿ニ有之、昔利休所持、

長次郎作 黒茶碗 銘小黒宗旦好、大黒ニ對シテ名ツク、

宗鎮茶誌ニハ、七種名物ノ内、鉢開ヲ除キ、此茶碗ヲ入ル、

〔茶器名物集〕總別茶碗之事、唐茶碗ハ捨リタル也、當世ハ高麗茶碗、今燒茶碗以下迄也、比サヘ能候